

奈良市 子どもの権利に関するアンケート ～子ども向けレポート～

奈良市の子どもたちへ

今回のアンケートは子どもの権利についてどのくらい知っているか、また子どもの権利がどのくらい守られているかについて、みなさんの声を聞くために行いました。自分の答えと他の人の答えを比べながら、じっくり読んでくださいね。

アンケートに回答してもらった期間

令和5年10月23日(月)～11月10日(金)

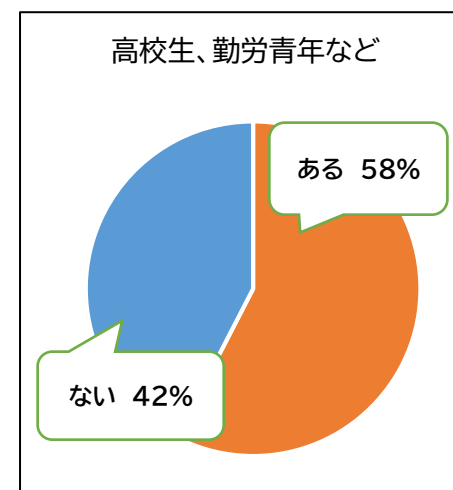
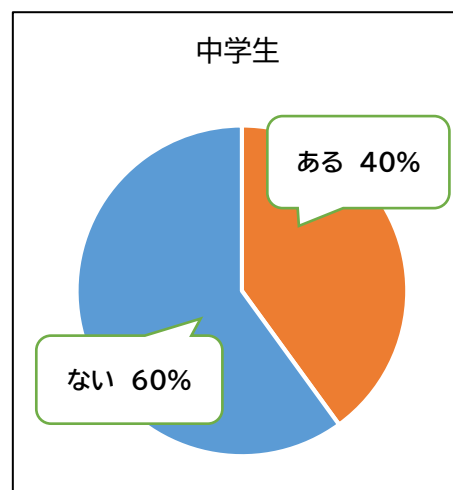
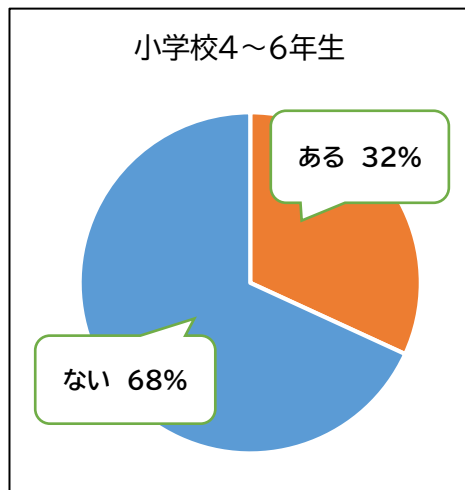
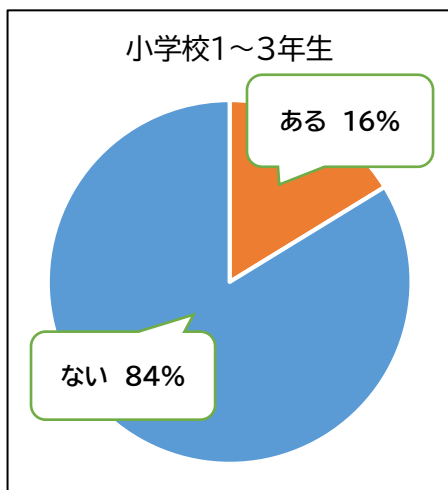
アンケートに答えてくれた子どもたちの人数

小学校1～3年生 2,603人 / 小学校4～6年生 3,588人 / 中高生・勤労青年など 2,958人

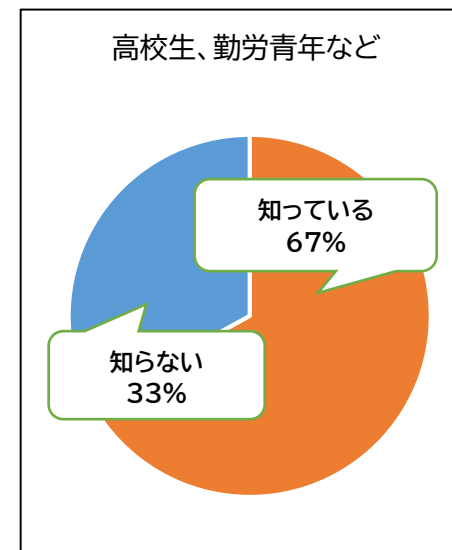
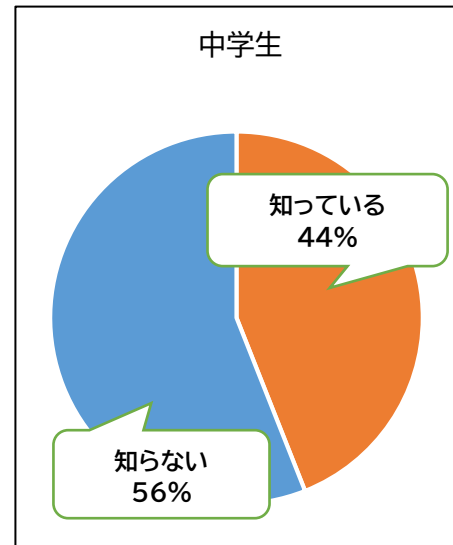
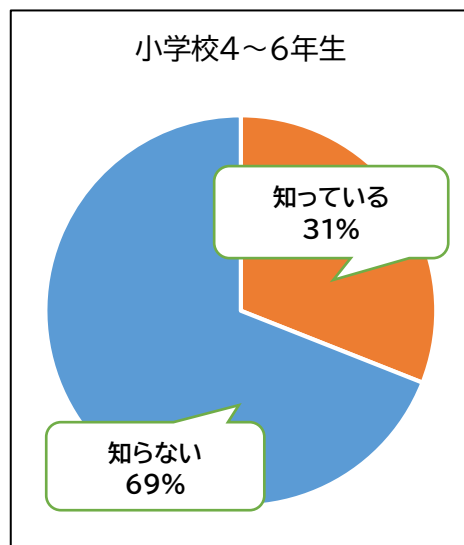
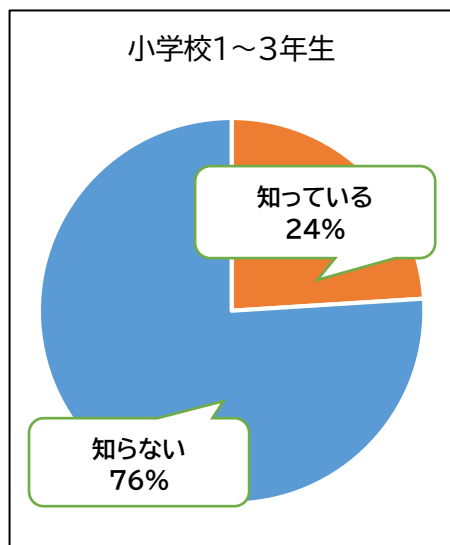
今回のアンケートでは、市立の学校に通う子どもたちからの回答がほとんどでした。国立や私立の学校に通う子どもたち、働いている子どもたちなどの声をもっと聞きたかったな…



【Q「子どもの権利」という言葉、聞いたことあるかな?】

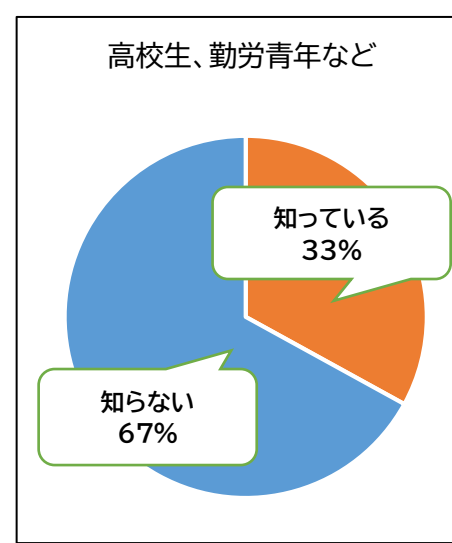
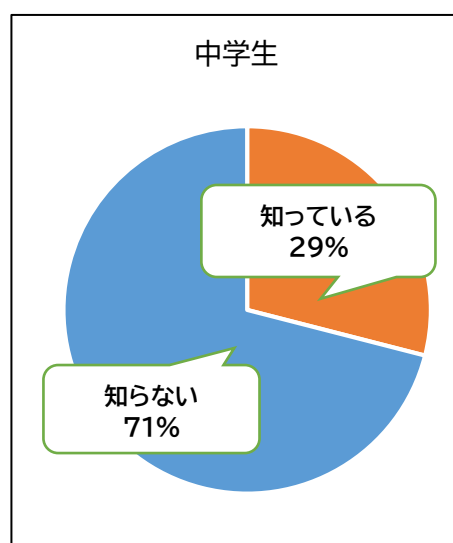
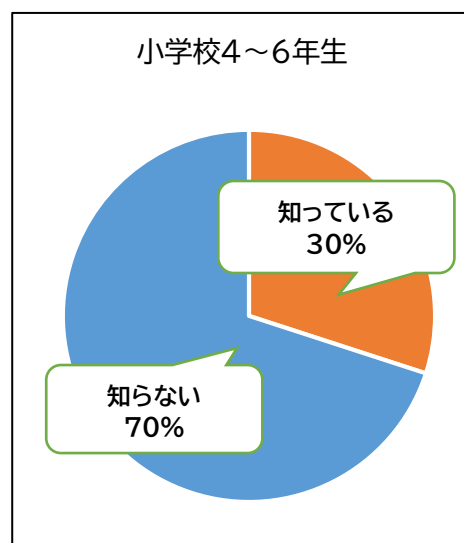
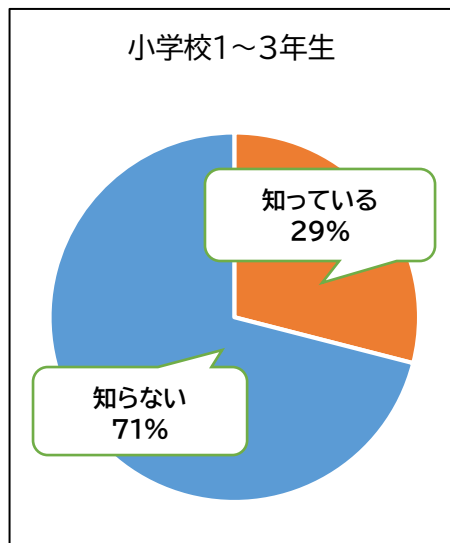


【Q 「こども^{きほんほう}基本法」、知っているかな?】



※ 「知っている」=「くわしく知っている」+「知っている」+「聞いたことがある」

【Q 奈良市の「子どもにやさしいまちづくり^{じょうれい}条例」、知っているかな?】



※ 「知っている」=「くわしく知っている」+「知っている」+「聞いたことがある」

【Q 「子どもの権利」をたくさんの人に知ってもらうために、何をしたらいいだろう？】

- 1位 ポスターを作る
- 2位 子どもが学校で子どもの権利について学ぶ機会をつくる
- 3位 動画を作る
- 4位 困ったときに相談できる窓口を知ってもらう
- 5位 大人が子どもの権利について学ぶ機会をつくる

【Q 「子どもの権利」を広めるための取組、何であれば参加したいかな？】

- 1位 ポスターを作る
- 2位 学校で子どもの権利について学ぶ時間を先生と一緒に作る
- 3位 動画を作る
- 4位 絵本を作る
- 5位 大人が子どもの権利について学ぶ時間を一緒に作る

ほかには、こんな意見があったよ！

SNS や Youtube の活用 / CM やテレビで紹介 / 新聞や雑誌への掲載 / 街頭広告 / 公共交通機関の広告 / ゴミ収集車の音楽や防災放送の活用 / 親しみやすいキャンペーン / 若い世代が子どもの権利を学ぶ / 学校や企業での取り組み / 地域での集会や学習 / 奈良の名所でイベント / 子ども目線の取り組み / マスコットキャラクターを作る / 小説を作る / ゲームや遊び、スポーツを通して学ぶ / 首相が宣伝 / 演説 / 公園の維持・整備

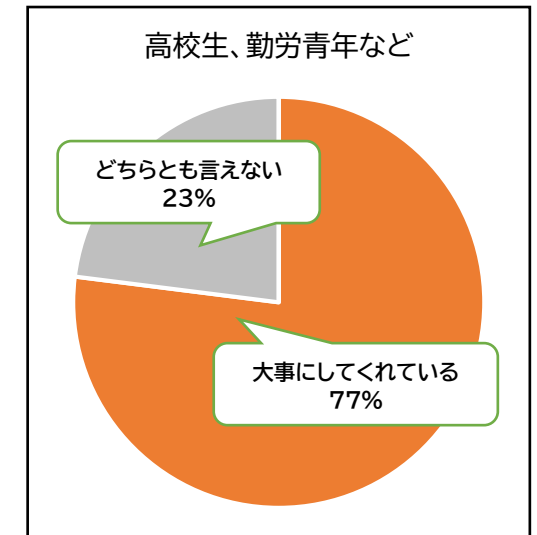
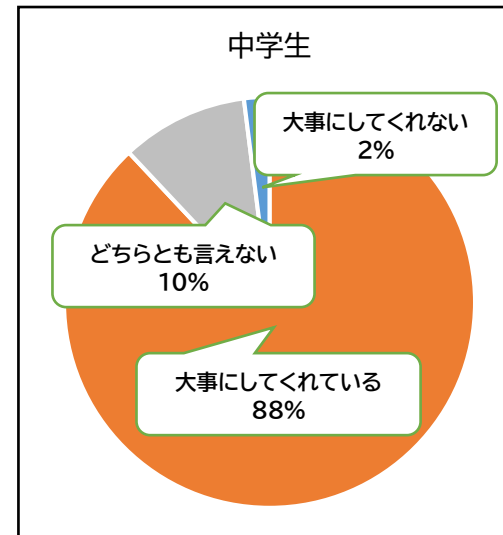
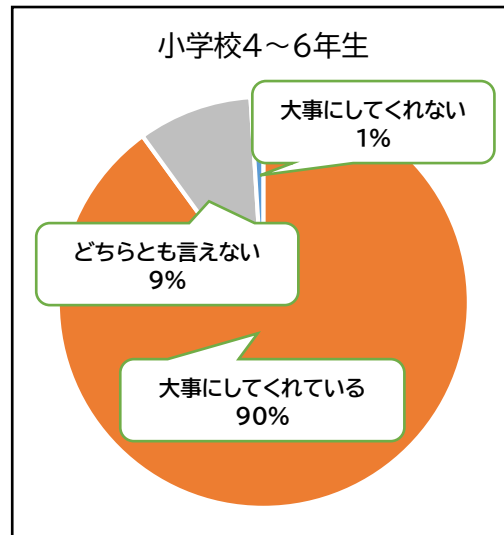
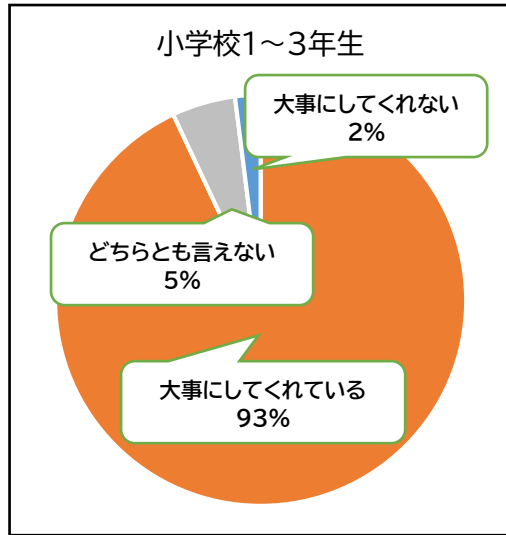
ほかには、こんな意見があったよ！

雑誌やモノづくり / アニメーションやスライド / 劇 / イベント / スポーツ / ゲーム / SNS で広める / 広告を作る / 子どもの権利について学べる施設 / 地域での活動 / おしゃべり会 / 参加したら特典がある

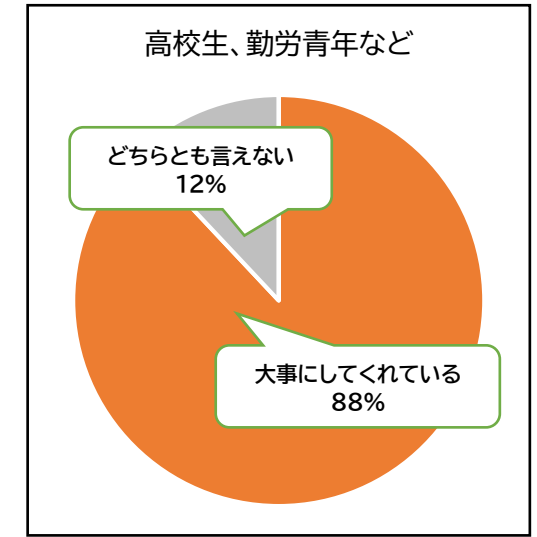
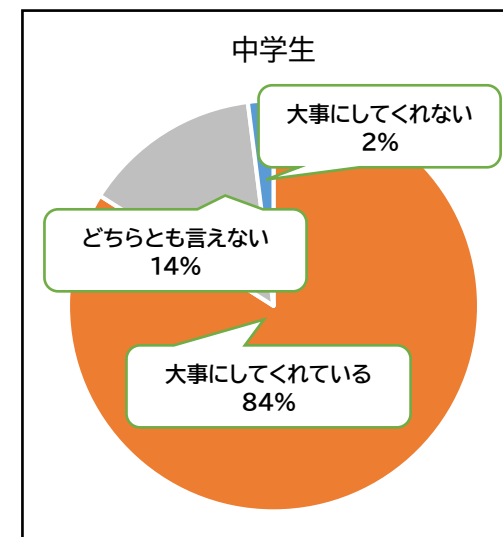
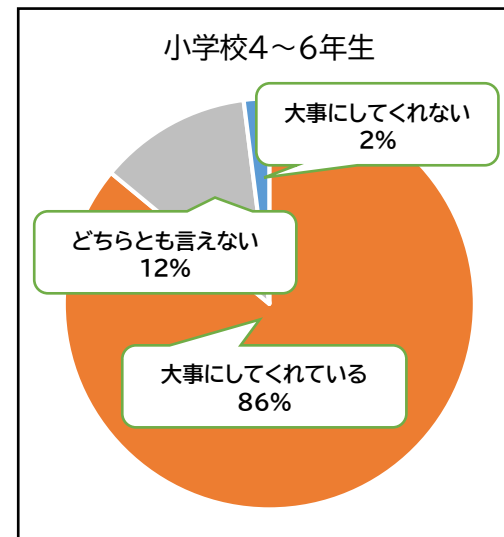
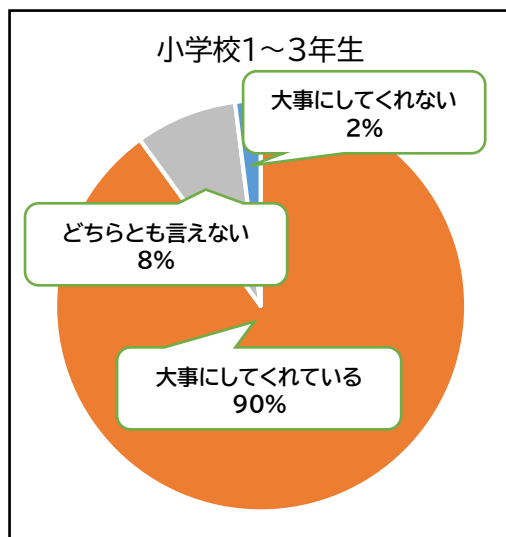
「参加したくない」「広めなくていい」
という声もあったよ。
その声も大事にしたいね。



【Q あなたのことを決めるとき、おうちの方があなたの意見を大事にしてくれていますか？】



【Q あなたのことを決めるとき、先生があなたの意見を大事にしてくれていますか？】



【Q どんなことで悩んだことがあるかな？】

〔小学校1～3年生〕

- 1位 学校の成績
- 2位 言葉や話し方
- 3位 自分の体のこと

〔小学校4～6年生〕

- 1位 学校の成績
- 2位 言葉や話し方
- 3位 自分の体のこと

〔中高生、勤労青年など〕

- 1位 学校の成績
- 2位 外見や見た目
- 3位 家庭のお金のこと



ほかには、こんな意見があったよ！

自分の性格や特性／メンタルヘルス／家庭環境や家族のこと／学校に関すること／友人関係／いじめ／塾の成績／受験・進路・職業

【Q 子どもの権利が守られていないものはあるかな？】

〔小学校1～3年生で多かった声〕

いのちが守られ、成長できる

休む・遊ぶ・本を読む・絵を描く・
スポーツをする

子どものことを決めるとき、その子
にとって一番いいことを何よりも
大事にする

〔小学校4～6年生で多かった声〕

休む・遊ぶ・本を読む・絵を描く・
スポーツをする

いのちが守られ、成長できる

教育を受けることができる

〔中学生で多かった声〕

自分のことについて自由に意見を
言うことができ、大人はそれを
尊重する

子どものことを決めるとき、その
子にとって一番いいことを
何よりも大事にする

いのちが守られ、成長できる

〔高校生、勤労青年などで多かった声〕

命が守られ、成長できる

あらゆる暴力から守られる

休む・遊ぶ・本を読む・絵を描く・
スポーツをする



【Q 子どもの権利を守るために、どんな仕組みがあればいいかな？】

[しょうがっこう ねんせい]
〔小学校1～3年生〕

1位 学校の中に安心できる場所がある

2位 学校の中に自由に遊んだり、休んだりできる場所がある

3位 学校で困りごとを相談できる

[しょうがっこう ねんせい]
〔小学校4～6年生〕

1位 学校の中に安心できる場所がある

2位 学校の中に自由に遊んだり、休んだりできる場所がある

3位 地域に安心できる場所がある

[ちゅうがくせい]
〔中学生〕

1位 子どもたちに子どもの権利について、もっと学校で教える

2位 困ったときに、電話、SNS、メールなどで相談できる

3位 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる

[こうこうせい きんろうせいねん など]
〔高校生、勤労青年など〕

1位 子どもたちに子どもの権利について、もっと学校で教える

2位
・困ったときに、電話、SNS、メールなどで相談できる
・大人に子どもの権利についてもっと伝える

3位 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる

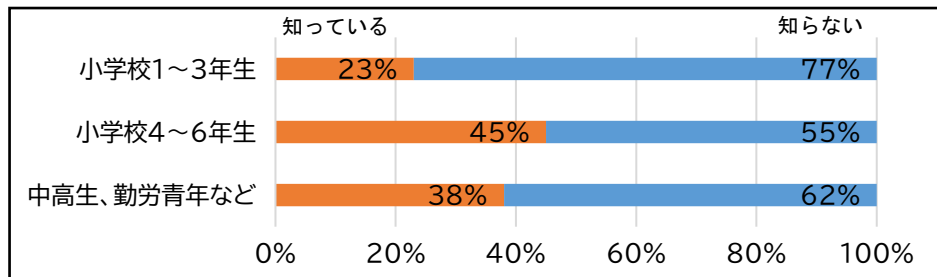


ほかには、こんな意見があったよ！

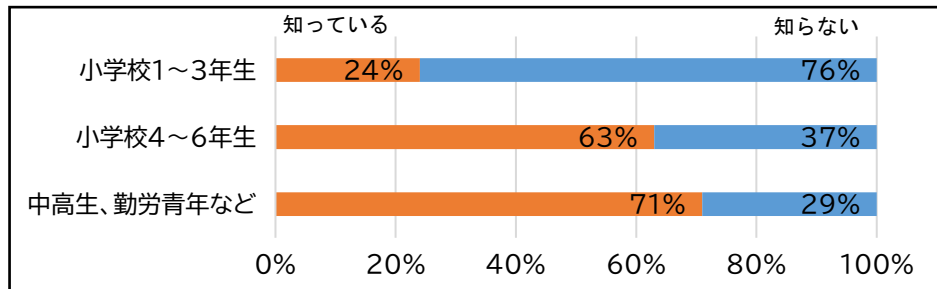
子どもの主体性を尊重する取り組み／子どもの権利に関する学習／子どもの保護／様々な支援(学習、生活困窮者、特性のある人)
学校教育の多様化／たくさんの人に知ってもらうための取り組み／相談窓口の利用方法の工夫

【Q 奈良市の相談窓口、知っているかな？】

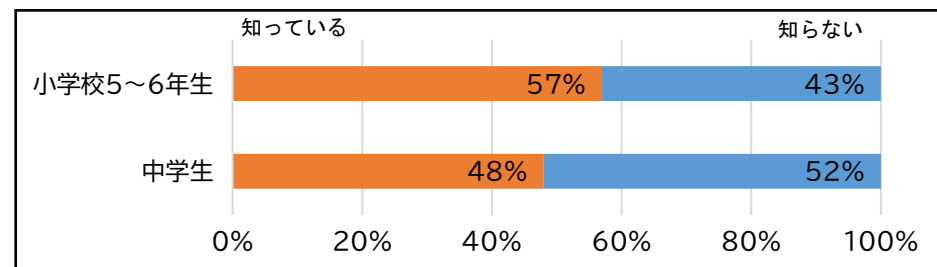
《人権相談》



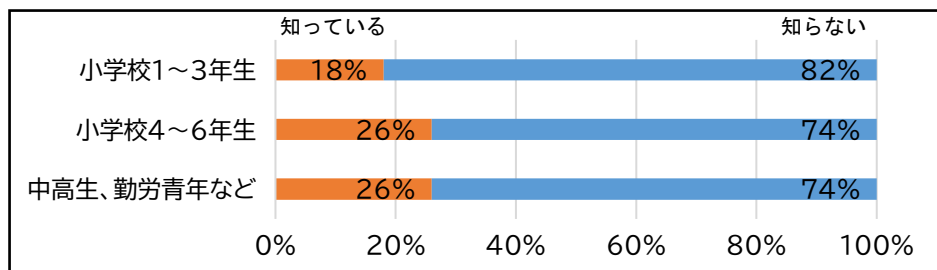
《ストップいじめならメール》



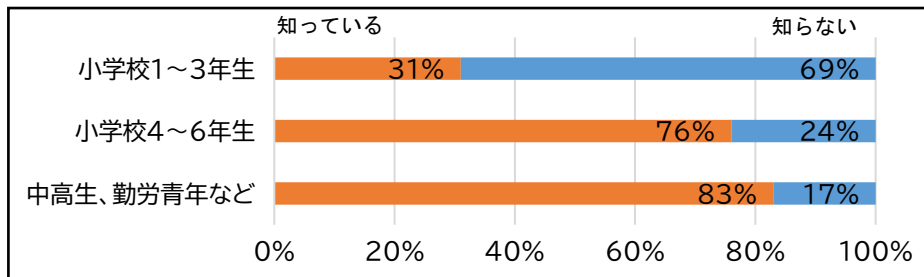
《いじめ報告相談アプリ「STAND BY」》



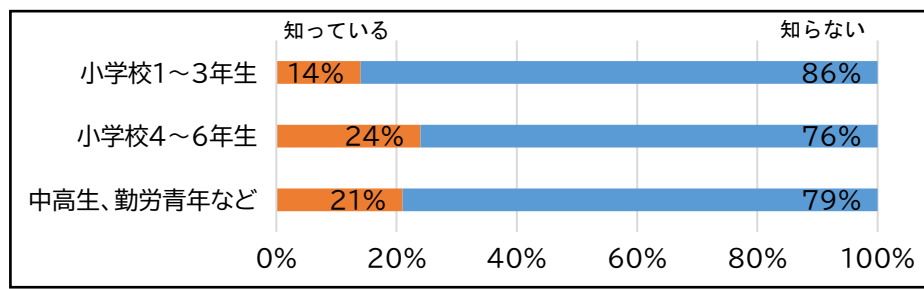
《子どもセンターの専門相談》



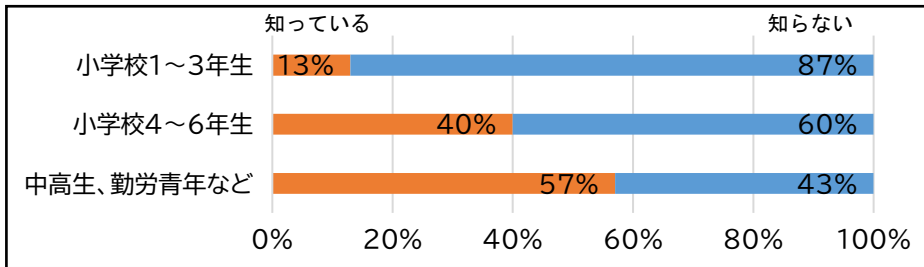
《ストップいじめならダイヤル》



《すこやかテレフォン》

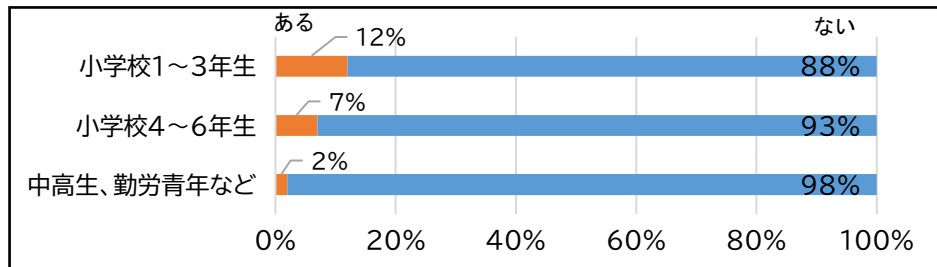


《ヤングケアラー相談》

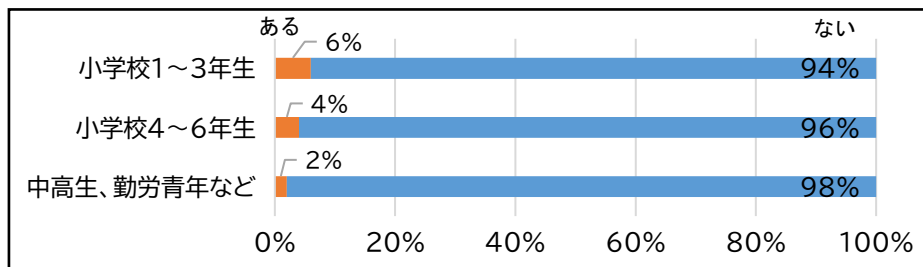


【Q 奈良市の相談窓口、使ったことあるかな？】

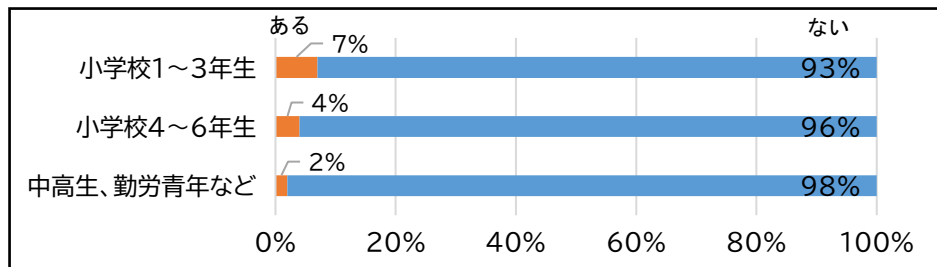
《人権相談》



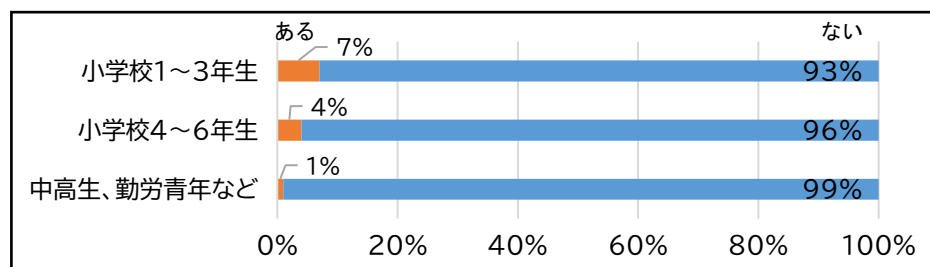
《ストップいじめならダイヤル》



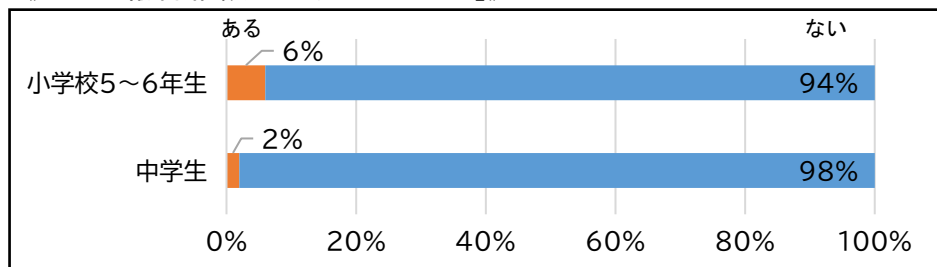
《ストップいじめならメール》



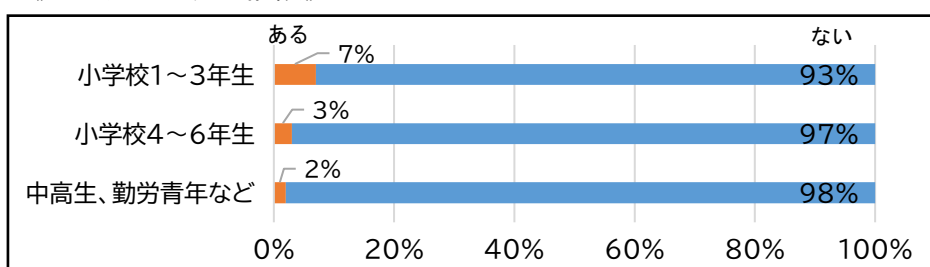
《すこやかテレフォン》



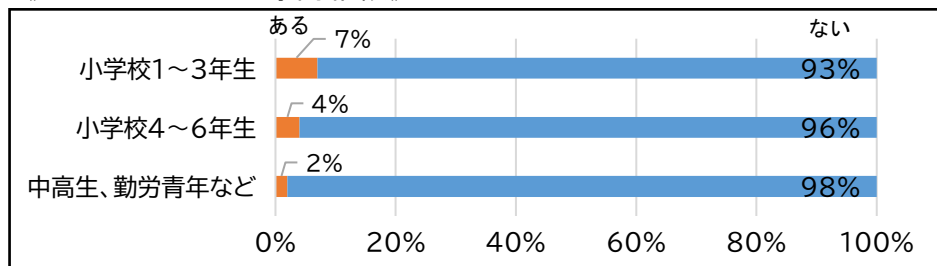
《いじめ報告相談アプリ「STAND BY」》



《ヤングケアラー相談》



《子どもセンターの専門相談》



こまっている子どもたちは
みんな相談できているのかな？



【Q 相談窓口、どうすればもっと使いやすくなる？】

〔小学校4～6年生〕

たくさんの人に知ってもらう 16%
 相談する場所の環境をよくする 14%
 相談員を増やす、能力を高めるなど 12%
 使いやすい相談窓口にする 9%
 秘密が守られる 7%

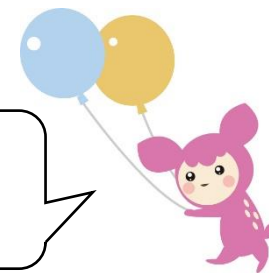
〔中高生、勤労青年など〕

たくさんの人に知ってもらう 23%
 使いやすい相談窓口にする 21%
 アプリやLINEでの相談 6%
 相談員を増やす、能力を高めるなど 4%
 相談する場所の環境をよくする 4%

ほかには、こんな意見があったよ！

当事者同士の交流／解決策を示してくれる／どうすればよいのか一緒に考えてくれる／家庭訪問／困っている子どもに声をかける／学校の先生が利用をすすめる

「今のままでいい」という声もあったよ。
 感じ方は人それぞれだね。



【Q 相談窓口を利用しない理由は？】

「困っていることがない」と
 答えた人でも悩みはあるみたい。



〔小学校4～6年生〕

困っていることがない 68%
 まわりに頼れる人がいる 12%
 人に話したくない 5%
 相談窓口を知らない 4%
 相談するような悩みではない 2%

〔中高生、勤労青年など〕

困っていることがない 75%
 まわりに頼れる人がいる 6%
 人に話したくない 3%
 相談窓口を知らない 3%
 相談するような悩みではない 2%

ほかには、こんな意見があったよ！

家族にすすめられないから／使っていないかわからないから／携帯を持っていないから／電話やスマホを勝手に使えないから／気まずいから／相談すると自分が情けないと思うかもしれないから／自分から進んで相談できないから／自分で抱え込んでしまうから／ため込んだほうが楽だから／時間をもったいないから／相談したい内容が窓口と合っていないから／相談しにくい悩みだから／男性に相談したくないから／相談員にどう思われるか不安だから／「相談窓口で相談しないと生活できない」となることが怖いから／自分にも悪いところがあるので相談すべきか悩むから／できるだけ使いたくないと思っているから